

(様式 3 : 全対象事業共通)

平成 30 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	八幡浜市地域エネルギービジョン策定事業	
補助事業者名	八幡浜市	
補助事業の概要	八幡浜市総合計画及び八幡浜市環境基本計画との整合性を図りながら、エネルギー構造高度化・転換の可能性を検討し、地域エネルギービジョンの策定を行う。	
総事業費	11,123,457 円	
補助金充当額	11,123,457 円	
定量的目標	地域課題を洗い出し、課題解決につながる地域エネルギービジョンの策定及び実施可能な事業の検討を行う。	
補助事業の成果及び評価	本事業により、八幡浜市地域エネルギービジョンを策定し、市の方向性を明らかにした。今後、地域課題解決に資する取組みを推進していく。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	専門的知識を有する事業者に委託することにより、事業を円滑に遂行するため。
	契約の方法	随意契約(プロポーザル方式による)
	契約の相手方(間接補助先)	株式会社 エックス都市研究所
	契約金額(間接補助金額)	10,940,400 円
来年度以降の事業見通し	導入可能性調査(FS調査)を実施する。	

(備考)

- (1) 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- (2) 補助事業の成果及び評価の欄には、(1)で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- (3) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- (4) 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。